

2021年8月号

皆さんは、今年の七夕に何をお願いしましたか？

色紙で七夕飾りをご利用者と一緒に作りました。短冊には、「これからも元気でデイサービスに来れますように。」「ひ孫に会えますように。」など健康やご家族を思う方が多くいらっしゃいました。中には、短歌を詠まれている方もいらっしゃいました。

でも今年はやはり、新型コロナウイルス感染の終息を願うものが一番多かったです。皆さんの願い事が叶うといいですね。



## フルーツポンチ【あい寿の丘】



桃の美味しい季節となりました。桃にあんこを添えてフルーツポンチを作りました。口当たりも良く、普段は食が細いご利用者もペロリと食べてしまわれました。皆さん口を揃えて「美味しい。美味しい。」と言われとてもうれしそうでした。



## かき氷【南知多町デイサービス】

今年も南知多町デイサービスにて、「かき氷を始めました。」暑いこの時期にはやっぱりかき氷ですね。

シロップは、いちご・マンゴー・抹茶・ブルーハワイの4種類からご利用者に選んで頂き、練乳をかけあんこを乗せて出来上がり。

普段水分をなかなか摂って頂けない方も、残さずアツと言う間に完食されていました。

毎年南知多町デイサービスでは暑い時期のお風呂上りに水分補給を兼ね、かき氷を出来る限りで提供させて頂いています。皆さん、とてもおいしいと大好評です。



## 野菜収穫【ひだまり】

5月に植えていたきゅうり・なすが収穫の時期をむかえています。

収穫したもので何を作ろうかご利用者と一緒に考えた結果、きゅうりとなすを醤油・塩・砂糖で甘辛く炒めることにしました。

完成した炒め物を早速試食してもらおうと、ご利用者から「ええ味だね」とお褒めの言葉をいただきました。

次はトマトが早く収穫出来ないかな、と毎日楽しみにしております。



## しまむらへ買い物【みなみ苑】

コロナウィルスの影響でなかなか外出が出来ない日々を過していましたが、ワクチン接種が済んだので、前々から「肌着や夏物のお洋服が欲しい」と話が出たので、しまむらにショッピングへ行ってきました。



いつもならランチもしてきますが、今回はしまむらだけです。

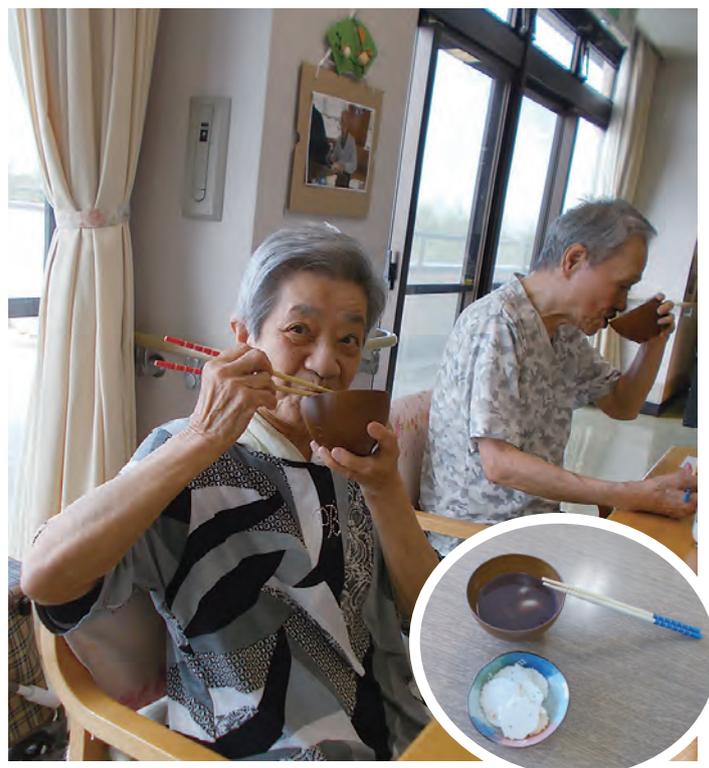
「欲しいのが買えたよ」「肌着が買えて安心した」「今度はランチもできるといいね」と帰りは楽しく帰苑しました。

## 白玉ぜんざい【みなみ苑】

8月のみなみ会で冷やし白玉ぜんざいを作りました。

連日の猛暑やコロナウィルスに負けないために、ご利用者の好きなぜんざいを冷蔵庫で冷やして、あっさりとした冷たい白玉ぜんざいにしてお出ししました。

ご利用者のご家族に頂いたおせんべいをお供に甘いのと、しょっぱいのを召し上がって「組み合わせいいね」「白玉おいしい」「冷たいのもいいね」と喜んでいただけました。



## 愛知県の新型コロナウイルス感染症【理事長コラム】



理事長 田中 誠

新型コロナウイルスの蔓延は、2020年3月に第一波が始まり、同年7月に第二波、10月には大きな第三波が来ています。

2021年現在は、第四波ですが、ほぼ連続して第五波に移行するようです。

新しい変異株が発見されており、感染力は一段と強くなっていますが、重症化率は下がっているようです

このウイルスについてはまだ分からないことが多く、ワクチン接種後の感染も油断なりません。感染防止策を継続して下さい。

## 字 手 紙

豊浜中学校、日間賀島中学校の生徒より『字てがみ』が届きました。

毎年、町内の中学生が施設へボランティア体験学習に訪れてくれておりましたが、新型コロナウイルスの感染が広まり、人と人が触れ合い、つながることが難しくなりました。そこで南知多町社会福祉協議会が何かコロナ禍でこそ、つながれるボランティアがあるのではないかと考え、「字てがみを書いてつながろう」を企画し参加した町内の中学校から『字てがみ』が届きました。

子供たちが一生懸命考え、一文字に託した思いをご利用者も感じ取り「夏を感じるいい文字だね」と喜んでみえました。



## 皆様へお知らせ

社会福祉法人南知多の公式ホームページに新型コロナウイルス関連の情報・面会の制限等の情報を随時掲載しております。お手数ではありますが、ご確認をお願い致します。